

陳 情 文 書 表

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第59号（6.2.27） 水道料金値上げの条例改正案を撤回することを求める陳情
陳 情 の 要 旨	水道料金値上げの条例改正案を撤回すること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市東灘区 東灘区生活と健康を守る会 北 嶋 寿 一
送 付 委 員 会	予算特別委員会

2024年2月27日

神戸市会議長
坊 やすなが様

水道料金値上げの条例改正案を撤回することを求めます 陳情書

神戸市東灘区

「東灘生活と健康を守る会」
区 北嶋 寿



神戸市は、2024年度予算で水道料金を値上げする条例案を議会に提出されました。人口減や独立採算を理由に、水道料金を14.2%値上げする案です。4人世帯では、平均年間6996円、全世帯で年間41億円の負担増になります。

兵庫県下では、伊丹市や高砂市・加西市・播磨町などが、減免を実施しています。物価が高騰する中で、実質的に下がり続ける年金・国保や医療費の負担増が生活費への負担を圧迫しています。そのため、これ以上の家計への負担増を市民に押し付ける、水道料金値上げの条例案を撤回することを求めます。

水道料金の値上の根拠として、水道施設の更新と人口減少による水道料金の収入減が挙げられています。

水道の安全で安定した供給を行うことは、神戸市政として、当然の義務であり、水道施設の更新は当然不可欠だと思います。

値上げがさけられない理由として、水道事業は地方公営企業法に基づき独立採算制が原則であるため、一般会計からの繰り入れは出来ないとしています。しかし、地方公営企業法では、必要のある場合は、一般会計から補助をすることが出来るとしています。消火栓の設置や維持管理、水源開発などは一般会計から、繰り入れされているようです。

なにより、神戸市は、多くの市民の反対の声を無視して開港した神戸空港には、絶対に市税を投入しないとしていましたが、これまで多額の市税を投入してきました。また、開発の名の下に、企業への誘致をするために市税の投入をしてきました。

神戸市民に新たなる負担を市民に押し付けることなく、安全で安心な上水道の供給のために、神戸市が施設の更新を行うことを求めます。

以上の理由で、この陳情を採択いただけますようお願いいたします。

陳情項目

水道料金値上げの条例改正案を撤回することを求めます